

# 社会人基礎力 育成の手引き

—日本の将来を託す若者を育てるために



教育実践の現場から

～ CONTENTS ～

- 1章 なぜ社会人基礎力か
- 2章 社会人基礎力の育て方
- 3章 社会人基礎力育成の取り入れ方
- 4章 評価・振り返りの方法・ツール
- 5章 大学全体への普及の取り組み
- 6章 高校・小中学校での取り組み

12月7日  
発売!

経済産業省 編  
【制作・調査/発行】学校法人 河合塾  
【発売】(株)朝日新聞出版  
【定価】本体1500円+ 税  
A5判 568ページ

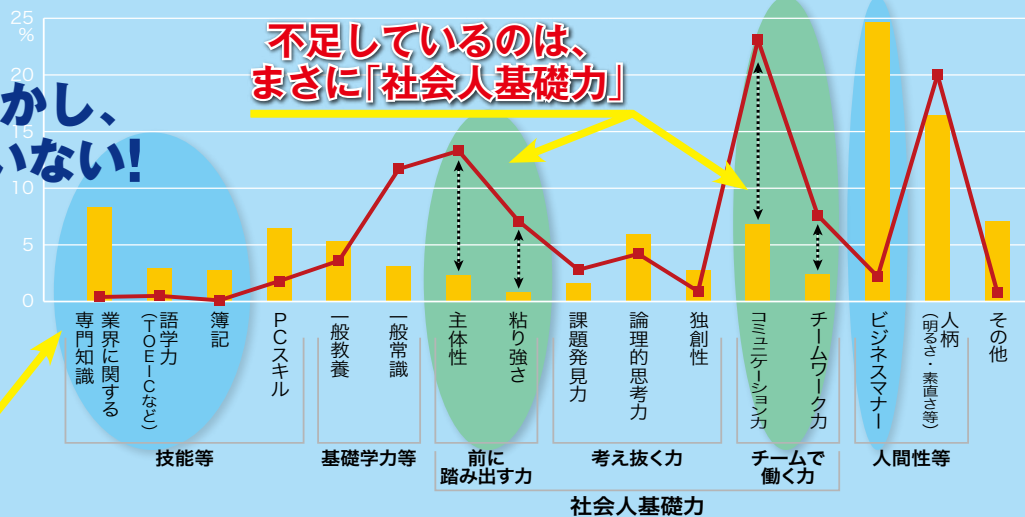
教育が変わる！  
若者が変わる！

社会が求めるのは「社会人基礎力」。しかし、若者は身に付けていない!

- 企業が考える「社会に出て活躍するために必要な能力」
- 企業が考える「学生に既に身に付いている能力」

ビジネスマナーや知識・技能は足りている!

出典 経済産業省就職支援体制調査より  
大学生1598人、企業1179件



社会人基礎力とは

「専門知識」「基礎学力」「人間性・基本的な生活習慣」の3つのバランスで考えられていたこれまでの能力観に、社会で行動し活躍していくために必要な「4つ目の能力群」があるとして、経済産業省が定義したものです。

社会人基礎力 3つの力 / 12の能力要素

前に踏み出す力 (アクション)		
主体性	課題発見力	
働きかけ力	計画力	
実行力	創造力	
チームで働く力 (チームワーク)		
発信力	柔軟性	規律性
傾聴力	状況把握力	ストレスコントロール力

「社会人基礎力の育て方」を5段階のステップモデルで解説

19大学の28事例をはじめ、企業や小中学校、高校での実践例から、社会人基礎力育成のノウハウを公開!

「社会人基礎力の3つの力、12の能力要素を意識した授業を行ったことで、学生の積極性も知識の理解も高まり、自分の教育方法が一層深まったと感じます。社会人基礎力こそ、教育を変えるキーワードだと思います。」～東京女子大学現代教養学部 今村楯夫教授



お求めは書店、ASA (朝日新聞販売所) でどうぞ。

発行・学校法人 河合塾  
発売・株式会社 朝日新聞出版

# ちょっとした工夫やアイデアで、ふだんの授業が社会人基礎力を育てる場になる!

授業のタイプ別の社会人基礎力の育て方や、産業界と連携した授業の設計、大学全体で社会人基礎力育成に取り組んでいる例など、多様なケースを掲載しました。実際に授業を担当する先生だけでなく、職員や企業の人材育成担当の方、高校や小中学校でも活用できる事例も紹介しています。

学びを深めながら  
社会人基礎力を育てる  
教育の事例が満載

## 理系研究室の指導で

本文  
p172

「いっぱい言うたらあかん。あんたのプレゼンは、『私はこんなすばらしいことをやりました』と言うだけや。それでは人は金を出さん。やっとなことはすばらしいんやから、それが役に立つことがどうしたら人にわかってもらえるか、考えんとあかん」現場の企業人のプレゼン指導が、学生の「発信すること」の意識を変えた!

～大阪大学大学院工学研究科

## 文系の英語講読の授業で

予習で「わからないこと」を発見して、グループディスカッションで教え合う。「チームで働く力」を発揮視する中で、仲間の意見から新たな発見が生まれ、みずから学ぶ姿勢が育つ

～東京女子大学現代教養学部

本文  
p242

企業研究者の別業指導が大きく伸びる。自らの研究を思い出し、企業でのつながりを考えさせられ発表のプレゼン

本文  
p498

## 高校の総合学習の授業で

「総合的な学習の時間」に社会人基礎力を発揮させる場面を導入。大学と同じスタイルの学びの経験は、生徒たちの進路選択を変えた!

～静岡県立A高校 普通科

本文  
p526

## 小学校のキャリア教育の授業で

小学生がプロジェクトチームを作って、企業に新製品を提案。仲間と、大人と「なんでやねん」を繰り返すことが「課題発見力」を育て、子ども達の思考をブラッシュアップする

～堺市立の小学校+NPO法人南大阪地域大学コンソーシアム

### ※その他の掲載大学・教育機関

・岐阜大学医学部(医学科・看護学科)・応用生物学部、静岡県立大学経営情報学部、東海大学、金沢工業大学、京都産業大学、広島経済大学、日本文理大学・・・

### 学生の声

◆就職活動で、質問の内容が、社会人基礎力の中の何を求めているのかということを考えられるようになりました。たとえば圧迫面接だったら、「今は『ストレスコントロール力』を見られているのかな」と、自分で落とし込んで冷静に対応することができます。これは、社会人基礎力の言葉を知らなかったら、考えつかなかったと思います。(跡見学園女子大学)

◆僕の大学の1年生のゼミでは、毎週本一冊を読んで、班でパワポを作って発表・討論の繰り返しです。周りは地元の頭のいい連中ばかりですが、高2で「社会人基礎力」をやった総学ゼミのハードな経験できたえられたおかげで、良い意味が目立っています!(静岡県立高校 卒業生、現在九州大学)

◆私たちのプロジェクトは、学年混成チームです。最初は、「話し合いを重ねればプロジェクトは進むはずだ」と考えていましたが、途中で1年生が振り分けられた仕事の処理に迷っていることがわかりました。それに気づいてからは、できるだけ皆の発言に耳を傾け、一人ひとりの意見や疑問をすくい出すようにしました。結果、話し合いがうまく前進するようになり、私たちは学年を超えたかけがえない仲間となることができました。(宮城大学)

◆「チームで学ぶこと」は、私がゼミで学んだことの中で一番これからも大切にしていきたいことです。一人の力ではなく、人と意見を交わし、悩み、一緒に答えを出したり、作業を進めていくことがいかに大切なことか、学ぶことが多いかを体感させていただきました。(法政大学)